

道路・交通問題に関する懇談会 意見要旨

(開催日時 9月26日(木) 午後6時30分から8時30分)

■会場でのご意見

1 伊那市幹線道路網整備計画について

(1) 国道153号バイパス

①美篤 男性

大きな道路や箱ものを造る必要があるか非常に疑問。

青島地区の田園地帯は上質な米の産出と良好な景観を持っている。153号バイパスにより青島地区の大切な農地を多く潰すことになるが、特別委員会ではどのように考えているか。

②境 男性

ナイスロードは市役所からヤマダ電機間が広く、青島地区に向かって狭くなる。今後、小黑川スマートインター、環状南線が開通すれば、ナイスロードは相当に交通量が増えることが予想され、また大型店(バロー)の建設も進んでいるため、早期に拡幅改良などの方針を決定し公表してほしい。

③野底 男性

竜東線に153号バイパスがつながったことで伊那北小学校や伊那北保育園近辺の生活道路の交通量が急増している。また、ふるさと農道の交通量も多いため、農繁期には作業に支障が出ている。

このため、153号バイパスの完成目標が平成40年とのことだが、早期に完成していただきたい。

また、環状北線は既存の県道・市道と上手に接続して地区間のアクセスが向上するようにしてほしい。

(2) 国道152号

(3) 国道361号

④長谷 男性

リニア新幹線の建設では多くの残土が出ると聞いている。大鹿村方面から出る残土を使い、長谷から大鹿村間の改良工事を要望していただきたい。

⑤高遠町 男性

道路の拡幅なども重要だが、通行の際、危険な立木などが放置されている。

長藤地区は大雨によって立木が国道に倒れて通行に支障が出た。危険物の除去も大変重要であるためお願いしたい。

(4) 環状北線

⑥中坪 男性

東西をつなぐ幹線道路が重要。伊那中央病院へのアクセスを向上させるためにも環状北線を一刻も早く完成させてほしい。

(5) 環状南線

⑦西町 男性

環状南線のJR飯田線との交差は立体交差が望ましい。踏み切の渋滞により緊急車両の通過にも支障が出る。鉄道の平面交差は難しいと考える。早く立体交差で立案しないと合併特例債の期限にも間に合わない。

まだ地元にもルートの説明がない。実施ルートを早期に決定し、地元にも示してほしい。

⑧美篤 男性

JR飯田線は1時間に一本でも、車はそのたびに止まらなければいけない。スムーズに通行するには、お金がかかっても立体交差が望ましい。

⑨西町 男性

現在の踏み切を数箇所閉鎖する場合、地元の反対があつて難しいと思う。地元との折衝なしに進めては話にならない。

お金がないから平面交差とする考えはおかしい。よく委員会でも検討してほしい。

(6) 小黒川スマートインターチェンジ

⑩西町 男性

用地の折衝に入る段階か。

駒ヶ根でもスマートインターチェンジを要望している。駒ヶ根に乗降客を取られてしまうのではないか。伊那市が中心地であるので利用しやすい対策を。

⑪美篤 男性

規模と財政負担がわかれば教えてほしい。中身が見えない。地元にも負担はあるのか。

2 伊那市の公共交通について

⑫美篤 男性

現在の利用率は。

特別委員会の委員は11路線全て乗車して改善に向けた調査、検討をしているか。していなければすべき。

⑬西箕輪 男性

今後、少子高齢化により都会から高齢者が移住してきた場合、公共交通の需要があっても、市では今以上の充実は難しいのでは。高齢者には交通の便のよい市の中心部に住んでもらえるよう住宅環境を整えるなど、コンパクトシティを構築すべき。

⑭西箕輪 女性

西箕輪は公共交通に見放されている。

木曾町では公共交通に多くの財源を使っている。お金を市民生活にかけるのか、道路建設にかけるのか、道路整備で交通問題が解決されるかどうか考えなければいけない。公共交通がしっかり整備されていれば道路の混雑は少ない。人はどういう環境の中で生活していくべきか、基本的なところから道路交通問題を考えていただきたい。

また、権兵衛トンネルが開通した当時、伊那と木曾を結ぶバスがあった。是非復活させてほしい。

⑮福島 女性

今のシステムを見直してほしい。地区ごとの循環バスがあっても幹線路線への連絡がうまくいっていないため乗り継ぎが難しい。委員会でも研究してほしい。

⑯上ノ原 男性

高遠の御堂垣外から美篤の農協まで買い物に来た場合、JR藤沢線、JR高遠線それぞれ運賃はどのくらいかかるのか。

交通弱者の多くは年金生活なので交通費が高いのは問題。

3 その他

⑰境 男性

都市計画の用途地域が幹線道路網整備計画と合わない状況。環状線が開通すれば大型店の進出が予想される。用途地域の見直しを早急に進めてほしい。

⑱中央区 男性

箕輪、駒ヶ根に比べて道路行政が遅れている。この仕事は民間ではできない。整備を進めてほしい。

都市計画道路の見直しを。出来ない計画ではなく実行できる計画になるよう見直しをしてほしい。

環状北、南線の早期完成を望む。人口増対策など外から人を呼び込むことも大事だが、今ここに住んでいる人が暮らしやすい環境をつくってほしい。

⑲西箕輪 男性

伊那市の総合計画審議会の委員に建設業者が入っていない。これからの道路整備に対して地元の建設業者が発言する場がない。審議会に入っただき適切なアドバイスをしてほしい。

伊駒アルプスロードのルートが決まらないのは宮田村に原因がある。宮田村議会に投げかけてほしい。

南信地区が良くなるようリニア新幹線の早期完成を国、県に対して強く要望してほしい。

⑳西箕輪 女性

リニア新幹線は「便利」、「速い」ということではなく、リニアが生活に必要なものなのか、常に「ありき」で話が進んでいるのに疑問を感じる。リニアとはなにか基本的な説明を市民にしてほしい。

㉑ますみヶ丘 男性

道路建設には多額の支出を伴う。いかに収入を増やすかについて試算されていたら教えてほしい。

地区として市に陳情しているが進行しない。資金がないから工事できませんでは困る。また、大型事業の財源確保のために市県民税を上げるといったこのないよう十分な財源の確保を。

㉒富県 男性

伊那消防署が富士塚に移転する。市の中心から離れ、緊急時は不安。富県方面にスムーズに来られるような道路を確保してほしい。

沢渡高遠線の拡幅工事について早期の整備を望む。

㉓境 男性

新規道路だけでなく、現状の道路の問題点も多い。即、解決できない問題も

あり、今日起きている問題も整備計画に取り上げていかないと進んでいかない。

また、幹線道路が開通することにより、既存の支線の通行にどういった影響がでるのか検証していかないといけない。支線の生活道路が渋滞することのないよう対策を。

公共交通は広く市民、関係者からご意見をいただくようアンケートなどを実施してほしい。

②美篤 男性

リニア新幹線が伊那を通らなくてよかった。将来、ゆっくりと安心した生活ができるといった、注目されるようなまちづくりを望む。

■アンケート中でのご意見

1 伊那市幹線道路網整備計画について

(1) 国道153号バイパス

②5 60歳代 男性

国道153号伊那バイパスが市道上牧笠原線に接続されると、この市道の交通量が大変多くなることが予想される。しかしながら、現在上牧中部交差点から上牧公民館の間は道幅も狭く、歩道がない状態です。

市道上牧笠原線の車道・歩道の整備、上牧中部交差点、道下交差点の右折車線の増設を早期に進めてほしい。

環状北線と153バイパスの接続も早期に実現してほしい。

②6 50歳代 女性

国道153号伊那バイパスが高架橋により上の原から青島まで下るとい話がありますが、景観の関係や橋の下の家のことを考え、是非平面にしてもらいたと思います。

竜東線の交通量が多いので153号バイパスが早くできるよう整備してください。

②7 70歳代 男性

伊那市の道路は走りづらい。なぜか。それは東西南北に計画的にきちんと通った道路がない。市道は迷路ばかり。飯田、駒ヶ根ときちんと道路は整備され、北からは箕輪、南箕輪バイパスと、それも2車線で開けられてきて来外車が入り伊那市のみが対策実施が遅れ、通勤ラッシュ、高遠のお花見時の大渋滞が繰り返されている。153号伊那バイパスを早期にナイスロードまで強力に進め、また環状南線の開通を望む。

⑳ 60歳代 男性

バイパスは開通、接続して初めて国道の体を成すので、現況の中途半端、断片的な開通では周辺住民が非常に迷惑がかかるので、早期でなく大至急建設が必要となる。

バイパスは県道でなく国道へ格上げしなければリニア駅まで到達できないので強力な要請活動を望む。

㉑ 60歳代 男性

富県へごみ処理施設ができる予定であるが、上伊那全体の車がこの施設に来るうえで、全ての車がナイスロード、大島橋を通るが、三峰川の南側の道路を開いて周遊する道路を完成してほしい。

青島の村中に入る153号バイパスは、集落を分けるので高架でナイスロードへ通じることが田園を守る道路ではないかと考えるがいかがか。

㉒ 70歳代 男性

153号伊那、春富バイパスは国直轄として第1優先でお願いしたい。環状北、南線は市として早急に進めてもらいたい。

全体としてスピードが遅い。

㉓ 50歳代 女性

国道153号伊那バイパスは、361号からナイスロードに続く路線ですが、景観も悪くなり使い勝手が悪くなるなど多々問題もあるので高架橋は絶対に反対であります。

㉔ 60歳代 男性

人口減という問題は、しっかり頭にすえて考えないととんでもないことになる。153号線は1日に12,000台と以前説明されたが、これからはどんどん減っていくだろう。また、造ったものはメンテも大変。本当にそんなことを考えているのだろうか。

㉕ 70歳代 男性

春富バイパスから農道への接続を是非計画として入れてほしい。

㉖ 60歳代 男性

環状南線における高架化にすると、現道とのタッチ上問題があるとの委員の発言に、ある程度理解できる。その上で、153号バイパスの上段からナイス

ロードへのタッチも現道（361号線外）東西に通っている道路との接続を極力平面タッチで幹線道路と生活道路が利便性の良い道路網になるよう議会側の尽力を期待したい。

予算が限られる中、幹線道路を中心に考えるのか、生活道路のT字交差、改良未整備のままの道路を利便性良くするのか、検討もしていただきたい。

（2）環状北・南線

③⑤ 50歳代 男性

環状線を早急をお願いしたい。

③⑥ 60歳代 男性

計画されている環状線等については最重要事業として前倒しして早急に取り組んでほしい。

JR飯田線は、日中は1時間程度であるが、朝夕のラッシュ時は30分に1本くらいのダイヤになっている。これが上下線合わせると15分に1回くらいの割合で踏切が閉まっている。念のため。

③⑦ 70歳代 男性

交通網整備、東西を結ぶ道路の整備急務。将来を見据えて安くあげるばかり考えないで。

交通網に限らず、夢の持てる施策を。「必要最小限」はあとから出てくるように、まず理想を考えて。

③⑧ 60歳代 男性

環状北線の早期着工を切に望む。

③⑨ 70歳代男性

飯田線の平面化について、1時間に1本の電車というが、消防車、救急車を踏切で止めていいのか。10億の問題ではない。

④⑩ 60歳代 男性

立体交差は費用対効果を考えると必要なし。都会の開かずの踏切とは違う。

（3）小黒川スマートインターチェンジ

④⑪ 60歳代 男性

小黒川スマートインターチェンジは不要と考える。理由は、近くに伊那IC

があり、その近くにS I Cをつくっても利用価値が低い。それより辰野S AにS I Cをつくってほしい。

(4) 道路全般について

⑫ 40歳代 男性

道路整備も大事だが、30億、40億円をもっと有意義に使った方がよいと思う。これから高齢化がますます進む中で、道路整備が大事なのか疑問である。今までの道路を拡幅するなどにお金を使ってください。

⑬ 60歳代 男性

税収を増やすために、何をどう手を打つか。
支出を減らすために、何をどう手を打つか。
明確にすべき。

⑭ 60歳代 男性

県道伊那生田線もよろしく。

⑮ 60歳代 男性

財政的にも難しい面がありますが、優先順位をしっかりとつけてスピーディな対応を願いたい。

⑯ 70歳代男性

幹線道路網整備に伴う周辺道路（生活道路）への影響も検討し、幹線整備と並行し支線影響対策を。

並行対策していかないと住民生活、特に安全面で大きな問題が起きる。

2 伊那市の公共交通について

⑰ 70歳代 男性

公共交通は現状の不便さがわかった。利用者が低い状態でバス本数が少ないのはやむを得ないが、デマンドタクシーの本数を増やせないか検討願いたい。またはボランティアを増やす。

⑱ 70歳代 男性

利便性が明確に見えない。

④ 70歳代 男性

公共交通は市民本意のものではないことがわかった。

⑤ 60歳代 男性

国県市の財政が厳しい中で、ハード事業は国難を極めるとは思いますが、地域住民の利便（交通の確保）のため、道路整備（地域の生活に直結する道路）ができるよう各機関へ要望をいただきたい。

⑥ 60歳代 男性

公共交通については、なかなか方向が見えない。相当思い切った決断が必要（公費を投入した交通システムを）

⑦ 60歳代 男性

交通問題は特に重要と思う。住みやすい市にしてほしいと思います。

⑧ 70歳代男性

中央病院への各路線からの乗り入れ、または同一乗車券での乗り継ぎの検討を。